

インターネットにひそむ罠！？

インターネットはとっても便利で役立つものですが、実はインターネットには皆さんを騙すための巧妙な罠も…！？今回は、健康食品、サプリメント、美容品などの情報をネットで調べたり、購入しようとする際に目にする怪し〜い広告とその注意点についてお話します！

「絶対に痩せる！」

「確実に効果がある」

こんな広告、皆さんも目にしたことはありませんか？医薬品も含め、健康食品、サプリメント、美容品の効果に、「絶対」「確実に」「100%」なんてことはありません！これらは、何の科学的根拠もない誇大広告です。また、「これを飲んで痩せました」「これのおかげで腰痛が治りました」など、商品の宣伝には使用者の良い体験談ばかりが強調されているものもありますが、その効果が本当にその商品によるものであるのかという根拠に乏しい場合も多く、また、医薬品や健康食品、サプリメント、美容品の効果は人それぞれで、中にはそれらを摂取することが身体にとって悪影響となってしまう人もいます。商品の良いイメージばかりを強調した広告はかえって疑わしいと思わなければならない、惑わされてはいけません！



「〇〇大学の◆◆名誉教授が効果があると言っている」

これらのうたい文句も、その商品の効果や安全を保証する根拠にはなりません。

「有名タレント△△も愛用！」

「体に良い」とうたわれているものの多くは、「非科学」であることがほとんどです。問題なのは、非科学であるにもかかわらず、科学のふりをする商品があふれていることです。



「〇〇大学の◆◆名誉教授が効果があると言っている」では、何の科学的根拠にもなりません。商品（成分）について様々な試験を行い、その試験結果を書いた論文が他の科学者の審査を経て公表されたり、あるいは学会で認められて、初めて効果があるという科学的根拠になるのです。有名タレントを起用した宣伝も同様です。皆さんのよく知っている好感度の高いタレントなどを商品の広告に起用することで商品のイメージアップを狙っており、商品の効果を保証する根拠にはなりません。

実際に、効果がない商品が市販されていたことも多々あります。情報を読み解くには科学的な知識も必要です。自分で判断せず、保健室（養護）の先生や薬剤師などに相談しましょう！

《出張相談会—保健室に学校薬剤師が来ます》
ドラッグレター、医薬品や健康などについて、質問・相談がある人は保健室まで！
8月17日 11時45分～13時00分

作成・発行元 北陸大学薬学部 准教授(学校薬剤師) 大柳賀津夫
金沢大学医薬保健研究域薬学系 教授(薬剤師) 松下 良